ESET PROTECT オンラインヘルプ補足資料

第30版

■改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容					
2	2021/10/22	ESET Dynamic Threat Defense(以降、EDTD)試用お					
		よび購入サポート外の旨追記					
4	2021/11/15	「要件とサポート対象の製品」に Windows11 を追記					
5	2021/12/6	「要件とサポート対象の製品」から Windows Server					
		2008 SP 2 を削除					
6	2022/1/28	「要件とサポート対象の製品」に Windows Server 2022					
		を追記					
7	2022/3/31	EDTD から ESET LiveGuard Advanced(以降、					
		ELGA)への名称変更に伴う表記の修正					
8	2022/4/28	「サポート対象外の機能」の追加、ARM64 対応に伴い					
		「サポート対象外の環境」を削除					
9	2022/6/29	サポート OS の不備修正、対象ライセンスの追加、「自					
		動製品アップデート無効方法」の追記					
10	2022/7/15	「自動製品アップデート無効方法」に、ESET Server					
		Security for Microsoft Windows Server (以降、ESSW					
		の例「例 2」を追記					
11	2023/1/12	「要件とサポート対象の製品」に Windows Storage					
		Server 2008 R2 を削除(ESSW の要件外のため)、					
		macOS 13.X Ventura を追記					
12	2023/2/21	「要件とサポート対象の製品」に Ubuntu22.04 Desktop					
		を追記、「サポート対象外の製品」の記述変更、軽微な					
		文言修正					
13	2023/4/20	「要件とサポート対象の製品」に Red Hat Enterprise					
		Linux 9 を追記、クラウド対象ライセンスから ESET					
		PROTECT MDR を削除(誤植のため)					
14	2023/5/1	目次から「1.5 サポート対象外の環境」を削除(誤植の					
		ため)					
15	2023/7/14	「サポート対象外の機能」に脆弱性およびパッチ管理に					
		関する機能を追記。自動アップデートポリシーの設定箇					
		所の変更、目次の更新					
16	2023/7/31	ESET Endpoint Security/アンチウイルス 10.1 リリース					
		に伴い「サポート対象外の機能」から脆弱性とパッチ管					

		理に関する機能を削除
17	2023/9/28	ESET PROTECT Elite のリリースに伴い、ライセンス
		関連の記載を修正
18	2023/12/1	サポート終了に伴い「要件とサポート対象の製品」から
		Windows8.1,8,7、WindowsServer2008R2 を削除、ESET
		HUB の削除、旧名称(EDTD)削除
19	2023/12/7	サポート終了に伴い「要件とサポート対象の製品」から
		macOS 10.12、10.13、10.14 を削除、ESET PROTECT
		への名称変更に伴い本文の旧製品名の記載を修正
20	2024/4/1	製品名称変更に伴いライセンス名称の記載修正
21	2024/5/30	「要件とサポート対象の製品」に、Rocky Linux 8,9、
		Alma Linux 9 を追記
22	2024/7/23	ESET Business Account(以降、EBA)に関する記載の
		箇所を ESET PROTECT Hub(以降、EPH)と EBA に
		関する内容に変更、「クラウド対象ライセンスについ
		て」を製品ラインアップページ URL に変更、「要件とサ
		ポート対象の製品」に Ubuntu 24.04 Desktop を追記
23	2024/10/4	「要件とサポート対象の製品」に macOS 15.X Sequoia
		を追加、「2.1 Live インストーラーの作成」「2.2 Live イ
		ンストーラーの実行」の手順と画像を ESET
		PROTECT (以降、EP) 5.5、 ESET Endpoint Security
		for Windows (以降、EESM)8.1 のものに変更
24	2024/11/7	「サポート対象外の機能」に ESET 脆弱性とパッチ管理
		の試用および購入を追記
25	2024/11/25	ESET Endpoint Security for Android (以降、EESA)5
		から使用される「オフラインロック解除コードの確認方
		法」を追記
26	2025/1/9	「要件とサポート対象の製品」に Windows Server 2025
		を追記、改訂履歴の挿入
27	2025/1/29	「要件とサポート対象の製品」に EMAgent 32bit 版の削
		除に関する内容を追記
28	2025/2/19	掲載 URL アドレス変更に伴い URL 記載の修正
29	2025/3/21	サポート対象外の機能に「ベータ機能」の追記
30	2025/3/25	対応 OS に Amazon Linux 2023 の追記

■本書について

○ 本資料は、ESET PROTECT(以降、EP)のオンラインヘルプの内容を補完する位置づ けの資料です。EP を使用する際には、下記オンラインヘルプも併せて参照ください。

https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/

- 本資料には、ライセンスの管理ポータルサイトである ESET Business Account (以降、EBA) または ESET PROTECT Hub (以降、EPH)の基本的な機能や用語に関する説明 はありません。EBA、EPHの基本的な機能や用語については、EBA、EPH のマニュア ルやオンラインヘルプを参照ください。
- 本資料は、本資料作成時の製品仕様に基づき作成されています。EP のバージョンアップなどにより、記載内容とEP に搭載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また本資料の内容は、改訂などにより予告なく変更することがあります。
- 本資料の著作権は、キヤノンマーケティングジャパン株式会社に帰属します。本資料の 一部または全部を無断で複写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。
- ESET、ESET PROTECT、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET Endpoint Security、 ESET File Security for Windows Server は ESET, spol. s. r. o.の商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

■注意事項

オンラインヘルプの注意事項を以下に記載します。 オンラインヘルプに記載されている内容と異なる場合、本資料に記載された内容を正と します。

[要件とサポート対象の製品]

○ 日本では以下のオペレーティングシステムがサポートされます。

OS	Agent
Windows 10	\bigcirc
Windows 11	0
Windows Server 2012	\bigcirc
Windows Server 2012 R2	0
Windows Server 2016	\bigcirc
Windows Server 2019	\bigcirc
Windows Server 2022	\bigcirc
Windows Server 2025	\bigcirc
Windows Storage Server 2012 R2	\bigcirc
Windows Storage Server 2016	\bigcirc
Rocky Linux 8	\bigcirc
Rocky Linux 9	\bigcirc
Alma Linux 9	\bigcirc
Red Hat Enterprise Linux Server (RHEL Server) 7	\bigcirc
Red Hat Enterprise Linux Server (RHEL Server) 8	\bigcirc
Red Hat Enterprise Linux Server (RHEL Server) 9	\bigcirc
Cent OS 7	0
SUSE Linux Enterprise Server (SLES) 12	0
SUSE Linux Enterprise Server (SLES) 15	\bigcirc
Ubuntu 18.04 Desktop	0
Ubuntu 20.04 Desktop	\bigcirc
Ubuntu 22.04 Desktop	\bigcirc
Ubuntu 24.04 Desktop	\bigcirc
Amazon Linux 2	\bigcirc
Amazon Linux 2023	\bigcirc
macOS 10.15 Catalina	\bigcirc
macOS 11.X Big Sur	\bigcirc
macOS 12.X Monterey	\bigcirc
macOS 13.X Ventura	\bigcirc
macOS 14.X Sonoma	\bigcirc
macOS 15.X Sequoia	0

※EMAgent のバージョン 12.1 以降に 32bit 版はありません。
 32bit の OS にインストールされる EMAgent の最新バージョンは 12.0 となります。

○ サポートされている言語は、日本語(日本)になります。

[ライセンス管理について]

 オンラインヘルプに記載されている ESET Business Account (以降、EBA) または ESET PROTECT Hub (以降、EPH) によるライセンス管理が必要となります。 EBA、EPH の使用方法についてはオンラインヘルプまたは ESET PROTECT Hub 開設 手順書を参照ください。

○ オンラインヘルプに記載されている MSP は日本ではご利用になれません。

[データセンターロケーションの選択]

- EP をアクティベーションする作業の中でデータセンターロケーションを選択する必要 があります。必ず「JAPAN」を選択してください。
 EP のアクティベーション手順については、「ESET PROTECT Hub 開設手順書」を参照ください。
- データセンターは完全に分離されています。誤って「JAPAN」以外のデータセンターロケーションを選択した場合、設定を残したまま別のデータセンターへ変更することはできません。データセンターロケーションを変更するには、EPを削除して、EPのアクティベーションを最初から行っていただく必要があります。

[クラウド対象ライセンスについて]

○ 製品の種類と対応する機能に関しては以下の Web サイトの内容に準じます。

製品ラインアップ

https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset/product

目次

1	サポート対象外の内容	8
1.1	データセンターロケーション	8
1.2	管理対象外の製品	8
1.3	サポート対象外の機能	8
1.4	サポート対象外の ESET ツール	8
2	EP Live インストーラーを使用した macOS 用製品のインストールについて	8
2.1	Live インストーラーの作成	9
2.2	Live インストーラーの実行	14
3	自動製品アップデート無効方法	18
3.1	自動製品アップデート無効手順	18
4	オフラインロック解除コードの確認方法	21
4.1	デバイスコードの確認	21
4.2	オフラインロック解除コードの確認	23

1 サポート対象外の内容

ここでは、日本でサポートの対象外となる製品、ツール、機能について記載いたします。

1.1 データセンターロケーション

JAPAN 以外のデータセンターロケーションの利用はサポートされていません。

1.2 管理対象外の製品

以下の製品を EP で管理することはサポートされていません。

- ・サポートを終了している製品
- ・日本ではリリースしていない製品

1.3 サポート対象外の機能

以下の機能は日本ではサポートされておらず、ご利用になれません。

- ・ベータ機能
- ・プレビュー機能
- ・MSP 関連の機能
- ・ESET LiveGuard Advanced の試用および購入
- ・ESET Full Disk Encryption の試用および購入
- ・Mac OS での ESET Full Disk Encryption の使用(EFDE for Mac の使用)
- ・ESET 脆弱性とパッチ管理の試用および購入

1.4 サポート対象外の ESET ツール

以下の ESET ツールは日本ではサポートされておらず、ご利用になれません。

• ESET AV Remover

2 EP Live インストーラーを使用した macOS 用製品のインストールについて

ここでは、EP Live インストーラーを使用した macOS 用製品(ESET Endpoint アンチウ

イルス / Security for macOS)のインストールについて記載いたします。

2.1 Live インストーラーの作成

メニューの[インストーラー]から Live インストーラーを作成します。



 EP の Web コンソールで、[インストーラー]-[インストーラーの作成]をクリック します。

ese	T PROTECT		(介) 🔎 入力すると検索を開始	⑦ クイックリンク マ	◎ ヘルプマ	8	⊡ ログアウト
		インストーラー @	アクセスグループ 会社 窗 タグー	~		⊕ ⊅	-11.7018m @ C
³⁷ G		名前	97 917		ステータス	製品	ポリシー (2)
² 🛦							
51							
ăŭ							
D		L		Yх			
ä	インストーラー	J	結果が	見つかりません			
٢			フィルターの	検索条件を調整してください			
φ			7	ィルターのクリア			
8-			_				
<mark>79</mark> e							
P							Þ
•	折りたたみ	インストーラーの作成	アクション マ				

② [macOS]をクリックし[インストーラーのカスタイマイズ]をクリックします。

es	et Protect	(A) P 入力すると映集を開始 ② クイックリンク マ ③ ヘルプ マ	~	B	ログアウト
		ESETゼキュリティ製品をインストールしてデバイスを管理および保護 ×		① フィルタの追加	00
³⁷ 🖵		会社ネットワーク全体でセキュリティ製品を転布します。ESSTセキュリティ製品を有効し、オペレーティングシステムに基づいてデバイスをESET PROTECTIC 接触するには、さまざまな方法があります。ESETへリングの詳細。	î	製品 ポリシー	- 0
² 🛦			J.		
51		à 🛎 🗛 📩	Ш		
\otimes			Ш		
ăĥi		Windows macOS Linux AndroidまたはiOS	Ш		
۵			Ш		
		保護およびインストール設定 推業	Ш		
0		✔ 製品改善プログラムに参加する ③	Ш		
Φ		• エンドユーザーライセンス契約	Ш		
<u>г</u> .		□ エンドユーザーライセンス契約に同意し、ブライバシーボリシーを承確します。	Ш		
79 🕞		このフィールドは必須です。	Ш		
			4		
P)		•
E		12人下-フーの花園 アクション マ			100

③ [製品の設定]をクリックします。

必要に応じて静的グループの設定や[その他の設定をカスタマイズ]をクリックし て作成するインストーラーの名前、エージェントのポリシーなどを変更できます。 ※macOS 用の Live インストーラーでは HTTP プロキシ設定は使用できません。

es	👔 PROTECT :	① 「ク えかすると結果を開始」の クイックリンクマ ③ ヘルゴマ 糸 日 ロ	パアウト
		インストーラーの作成	
³⁷ 🖵		インストーラー 〉 ESET Endpoint Security for mac/S	
2		<u>ä</u> *	
⁵¹ 🖏			
*		Windows macOS Linux	- 1
ลัล			- 1
Þ		記布	- 1
a		● インストーラーのダウンロードまたは送信	- 1
۲		エージェントの最初の限制(エージェントスクリプトインストーラー)	- 1
		コンポーネント	- 1
		Management Agent	- 1
79/		💟 セキュリティ 製品	- 1
		製品改善プログラム 1981	- 1
		✓ 料品改善プログラムに参加する ③	- 1
		親グループ	- 1
		通訳 または 作成	
		その他の設定をカスタマイス、	~
	フィードバックを送信		
		Rる M/F 第7 キャンセル	

④ [ESET Endpoint Security for macOS、日本語言語、macOS]をクリックします。

œs	👔 PROTECT 💠		(A) ア スカすると検索を知れ、 (D) タイックリンクマ (D) ヘルブマ & 日 ログワウト
		インストーラーの作成 インストーラー 〉ESET Endpoint Secu	thy for macOS
		 ■ 計量の請定 ■ 計量の請定 №布 	セキュリティ録品 UCT Former Serving Normack C143888 == <c coプィールドム総裁です。="" その他の設定をカスタマイズ="" エンドユーザーライセンス現内="" エンドユーザーライセンス現内に環境は、プライパシーボリシーを非成します。="" エンドユーザーライセンス発育=""></c>
•	フィードバックを送信 折りたたみ		▼ <cの会通フィールドを入力してください 戻る 前行 川7 年ャンセル</cの会通フィールドを入力してください

⑤ インストールする製品を選択し[その他の設定をカスタマイズ]をクリックします。
 ※画像では ESET Endpoint Security for macOS (V8+)を選択しています

œ	T PROTECT						
		インストーラーの作成 インストーラー 〉ESET Endpoint Security for mac	05				
2		基本 ● 製品の設定	制品友選切	×			
8 8 8 8 8		配布 •	ESTE Endpoint Antivitus for macOS (VR) EST Endpoint Antivitus for macOS (VR) EST Endpoint Security for macOS (VR) EST Endpoint Security for macOS (VR)				
			京語 日4語 マ その間の協定をカスタマイ _マ ズ				
			_	OK.			
		*****	必須フィールドを入力してください				
		原る	検行 終了 キャンセル				

⑥ インストールするバージョンを選択し[OK]をクリックします。※バージョンを選択しない場合は最新バージョンとなります

œ	📅 PROTECT 🔡		🏠 🔎 λητδεφέται	0	クイックリンク マ	③ ヘレフ マ	8	日 ログアウト
		インストーラーの作成 インストーラー 〉ESET Endpoint Security for m	x05					
2		2×	製品を選択	×				
-©		配作	ESET Endpoint Antivirus for macOS (V6) ESET Endpoint Antivirus for macOS (V7+) ESET Endpoint Security for macOS (V0)					
1			ESET Endpoint Security for macDS (V8+)					
0 4			日本語 マ その他の設定をカスタマイ ス	- 1				
у. 197 <mark>0</mark> (19			開新バージョン マ					
(1444) (1997)			8.07200.0					
		7×1	の必須フィールドを入力してください 5 第17 年ヤンセンレ					

「エンドユーザーライセンス契約に同意し、プライバシーポリシーを承諾します。」
 のチェックボックスを「オン」にします、[その他の設定をカスタマイズ]をクリックしライセンスを設定します、必要に応じて[選択][作成]にてポリシーを設定します、設定が終了したら[終了]をクリックします。
 ※画像は[その他の設定をカスタマイズ]をクリックした状態になります

es	T PROTECT		① 入力すると検索を開始 ② クイックリンクマ ③ ヘルブマ 冬 日 ログアウト
		インストーラーの作成	
" 🖵		インストーラー 〉 ESET Endpoint Sect	rity for macOS
2 🛦		基本	9 brt-11= /#8
51		 新品の設定 B	ビナユジノイ Willin ESET Endpoint Security for macOS: バージョン&1.6.0、日本線屈縮、 macOS
		HUTP	・エンドユーザーライセンス契約
			エンドユーザーライセンス契約に同意し、ブライバシーボリシーを承諾します。
			このフィールドは砂油です。
			その他の設定をカスタマイズ へ
			ESET endpoint Security + ESET Server Security, 5-1 120 XID
			設定
79 📵			潮水 非た体 作成
			すべての必須フィールドを入力してください
			反る 続行 株7 キャンセル

⑧ この画面では、Live インストーラーのダウンロードや、Live インストーラーを入手 するためのダウンロードリンクを確認することができます。 ファイルをダウンロードする場合は[ダウンロード]をクリックします。 リンクをコピーする場合は[¹]をクリックします。 電子メールでダウンロードリンクを送信する場合は[追加]をクリックしメールア ドレスを設定できます。

ese	🗊 PROTECT 💠			∲ ♪ 入力すると検索を開始。			
		インストーラーの作成					
" G		インストーラー 〉 ESET Endpoint Sec	urity for macO5				
2 🛦		基本	インストーラーの配布		_		
51 (35)		製品の設定	https://redirector.eset.systems/li-har	ndler/Tuuid=epi_mac			- 1
		配布	ダウンロード				
			電子メールで送信する				
to .							
۵			電子メールアドレス	名前			
۲							
0				$-$ (\pm)			
v				電子メールアドレスが追加さ	れました		
22 🛞			57 4.	ブインストーラーを送信する受信者の電子メール また、ファイルからアドレスをインボートするか	アドレスを追加しま へ 既存のコンピュー		
5446				ターユーザーを追加できます。			
				teta artista			
re							*
•			10 A 10 A 10	キャンセル			

必要な作業が終了したら[終了]をクリックします。

2.2 Live インストーラーの実行

製品を導入したいクライアント PC で、「2.1」で作成した Live インストーラーを実行 します。

① Live インストーラーをダブルクリックして起動します。



② インストールの確認画面が表示されたら[許可]をクリックします。



③ システム要件を確認して、[続ける]をクリックします。



 ④ 製品のダウンロードが開始します。製品のダウンロードが完了したら、[続ける]を クリックします。

	ダウンロード
はじめに ダウンロード インストール先 インストールの種類 インストール 概要	すべてのパッケージがダウンロードされました。インストールを続行 してください。
	[続行]をクリックすると、インストールを続行します。

⑤ ダウンロードの概要画面、インストールするコンポーネントを確認できます。イン ストールを続けるには、[続ける]をクリックします。

• • •	🥪 ESET ビジネスソリューションのインストール	B
6	ダウンロードの概要	
 はじめに ダウンロード インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	 i) ESET Remote Management ライセンス: サーバー: サーバー: グルーフ: 会社: このコンピューターはリモートで管理されます。 	5 ,
	ESET Management Agent パージョン: 11.3.1091.0 設定: 未定義 ESET Endpoint Security for macOS パージョン: 8.1.6.0 設定: 未定義 これらのコンポーネントがインストールされます。	
eset	戻る	続ける

⑥ インストールディスクに問題がなければ、[続ける]をクリックします。

	🤿 ESET ビジネスソリューションのインストール	8
• はじめに	インストール先の選択 ESET ビジネスソリューションソフトウェアをインストールするデ ィスクを選択してください。	
 ・	Macintosh HD GB空き 合計: iGB	
	このソフトウェアをインストールするために追加の領域は必要ありません。 このソフトウェアをディスク"Macintosh HD"にインストールすること を選択しました。	
eset	夏る 続ける	

⑦ インストール先に問題がなければ、[インストール]をクリックします。



⑧ 製品のインストールが完了したら、[閉じる]をクリックします。



3 自動製品アップデート無効方法

既定では、「すべて」の静的グループに自動製品アップデート有効のポリシーが適用され た状態になっています。

ここでは自動製品アップデートを無効にする手順を記載します。

3.1 自動製品アップデート無効手順

EP の自動製品アップデートを無効にする手順は以下となります。

 EP コンソールより[ポリシー]クリックし、画面下部の「新しいポリシー」ボタンを クリックします。

	œet	PROTECT CLOUD					Q.v			27			
			ポリシー	23		7027	オループ	#R 8	*3	り自ての項目を表	R 💟	D Auto-update	s (1)
17	G		ポリシー		Q	97-		~	2402	2008 0 0			
	A		60 8	ESET Server/File Security for Linux	•		6.81			ポリシー製品	97	10.00	变更响然
			(D) へ () ビル	ESET Server/File Security for Micro トインポリシー			ê 888	土地アップテ	- h_	Auto-updates		ESETセ≉_	2022年4月
		929 1225-5-	00 A	Auto-updates	l								
		ポリシー	60 6	ESET Endpoint for macOS (V6) and									
		通知	80 8	ESET Endpoint for macOS (V7+)	-								
	v	ステータス裁判	タヴ		9								
16				3	П								
			>										
		フィードバックを送信								_			
						700	a> v	- IHLA	WILLS-	- #9B7	-		

② 名前に任意の値を入力し、[設定]をクリックします。

ese	PROTECT CLOUD			□マ コンピューター名	¹¹ クイックリンク マ	0 ^
		新しいポリシー				
G						
~		基本	名前			
Þ	タスク	設定	新しいポリシ-			
		割り当て	說明			
٢	ポリシー	989				
φ			タグ			
ሌ	ステータス概要		タグを選択			
36 / 📵						
	詳細					

③ 「Common features」を選択し、「自動アップデート」のスライダーバーがオフになっていることを確認して設定を強制し、[割り当て]をクリックします。

eser		•••	人力する 人力する	と検索を開始	⑦ クイックリンク マ	◎ ヘルプ マ &
	新しいポリシー ^{ポリシー} 〉新しいポリシー	_				
	基本		Common features	~		Q、入力すると検索
⊗	割り当て		アップデート	 基本 		
<u>ية</u>	サマリー		ネットワークアクセス保護		目動的なプロファイルの切り替え	編集
			コレンシュロンシュロスの自注	日 製品の	Dアップデート 目動アップデート	
۵ ب		Га	毎制」にすることで他のポリ	。 シー 0 ● <i>4 7</i>	動製品アップデートの仕名の詳細は、 マッ スライダーがオフ	SETヘルプを参照してください。 を選択
		に言	没定に上書きさせない	* 	ていることを確認	

④ [割り当て]ボタンをクリックし、[保存先の設定]より自動製品アップデートを無効 にしたいコンピューターにチェックを入れ、[OK]をクリックします。

例 1: すべてのコンピューターで自動製品アップデートを無効にしたい場合は、グ ループ「すべて」を選択します。

保存先の設定							\times
グループ	$\sim \sim \sim$	A 0 	✓ サブグループの表示	タグ	フィルタのi	自加	
✓ つ すべて (41)					プリセット	~	
		□ △2コンピュータ-	-名 タグ	スラ	≋ಾ ಕ≶	前回の接続	٥
		•					× ►
2 / 34							\sim
□ ターゲット名		ターゲット説明		ターゲ	ットタイプ		٥
🗌 রশ্ব				静的グ	ウレープ		

削除 ずべて削除	ок + +>>t
----------	------------------

例 2: Windows サーバー製品のみ製品自動製品アップデートを無効にしたい場合は、グ ループ「Windows(サーバー)」を選択します。

i.

保存先の設定							\times
グループ	$\sim \sim \sim$	A O V O	✓ サブグループの表示	タグ	マ フィルタのう	自力口	
へ î™ Windows コンピュータ	-				プリセット	~	
 □ Windows (デスタト ☑ Windows (サーバー))	△2コンピュ ータ ー	名 タグ	X 7	≋∍ T S	前回の接続	٢
	リティ製品かありません	_	_				• •
 ・ ・ ・	製品がありません ▼						00
ターゲット名		ターゲット説明		ターゲッ	ットタイプ		٢
Windows (サーバー)				動的グル	レープ		
削除 すべて削除					[ОК =+7	ンセル

⑤ [割り当て]画面にて④で選択した対象がターゲットに入っていることを確認し、
 「終了」をクリックします。

eser		e e e		□マ コンピューター名	¹ クイックリンク マ	?
		新しいポリシー				
" 🖬		ポリシー 〉新しいポリシー				
~		基本	割り当て	割り当て解除		
Þ		設止 割り当て			6 () L 5400	
		サマリー	9-9	「ツ 名	ターグット説明	
٢	ポリシー		🗌 রশব	-		
φ						
ų	ステータス概要					
³⁶ ®						
	フィードバックを送信					
E	折りたたみ		戻る	新 終了 ^{キャン}	セル	

4 オフラインロック解除コードの確認方法

ESET Endpoint Security for Android 5.0 以降では、デバイスがオフラインの場合にオフ ラインロック解除コードを使用してデバイスのロックを解除できます。ここではオフライ ンロック解除コードを確認する手順を記載します。

4.1 デバイスコードの確認

ロックされたデバイスでデバイスコードを確認します。

 ロックされたデバイスの画面で「このデバイスはオフラインですか?ここをタップ するとデバイスコードでロックを解除します」をタップします。

۹ ،	このデバイスのロック解除
管理	者パスワード
このデ ドを入 を解測	パイスのロックを解除するには、管理者パスワー カするか、IT管理者に達結してリモートでロック してください。

このデバイスはオフラインですか?ここをタップする と、デバイスコードでロックを解除します



② 遷移した画面に表示されるデバイスコードを控えます。





4.2 オフラインロック解除コードの確認

EPのWebコンソールでオフラインロック解除コードを確認します。

EPのWebコンソールでコンピューターの一覧からロックされたデバイスを選択してコンテキストメニューから[モバイル]-[ロック解除]を選択します。



② 「デバイスをロック解除しますか?」の画面で左下の「・・・」をクリックします。

?	デバイスはロック解除され、再度使用できます。デバイスの現在のSIMプ ードは信頼SIMとして保存されます。
	このコマンドはAndroidデバイス専用です。Microsoft Intuneまたは VMware Workspace One登録では使用できません。

③ 表示される「オフラインデバイスのロックを解除」をクリックします。

τ.Λ.	1人をロック解除しますが? 人		
(?)	デバイスはロック解除され、再度使用できます。デバイスの現在のSIM力 ードは信頼SIMとして保存されます。		
	このコマンドはAndroidデバイス専用です。Microsoft Intuneまたは VMware Workspace One登録では使用できません。		
-			

④ 「4.1 デバイスコードの確認」で確認したデバイスコードを入力して、「コードを表示」をクリックします。

i	オフラインのモバイルデバイスのロックを解除するには:
	 ロックを解除するモバイルデバイスのデバイスコードを見つけます。 下のフィールドにデバイスコードを入力します。 「コードを表示」を選択してロック解除コードを取得し、モバイルデバイスに入力してロック解除プロセスを完了します。
	デバイスコード
	canal rate on canal

⑤ オフラインロック解除コードが表示されます。
 ※このコードをロックされたデバイスの画面で入力するとロックを解除できます。

テバ	イスのオフラインロック解除	×
i	オフラインのモバイルデバイスのロックを解除するに	t:
	 ロックを解除するモバイルデバイスのデバイスコー 下のフィールドにデバイスコードを入力します。 「コードを表示」を選択してロック解除コードを取 バイスに入力してロック解除プロセスを完了します。 	・ドを見つけます。 2得し、モバイルデ
	デバイスコード	
	ロック解除コード	_
	THE PART OF	
		聞じる